



# 清水小避難所開設・運営訓練開催



## 4年越しの悲願実現

▲救護テント、居住スペース、簡易トイレの設営、全員での取組み

### 東部地区初開催の取組み

6月4日(日)、「清水小学校避難所開設・運営訓練」を実施しました。この訓練は、必ず来るといわれている大規模災害への備えとして、令和元年に「清水小学校避難所運営委員会」を立ち上げ、運営会議、各活動班による講習会を開催、新型コロナウイルス感染症流行による活動自粛を経て、4年越しでの初開催となったものです。

### 町会での避難行動に向けて

清水小学校は松本市地域防災計画で大規模災害時の東部地区の避難所に指定されているものの、区内を女鳥羽川が横断しているため、当初は実際に避難する場所として妥当なのか等の意見もありました。しかし、実際に有事の際に避難所の運営にあたる各町会に、訓練を実施・体験することで得られるノウハウを蓄積してもらうとともに、訓練を実施することで得られる課題のあぶり出しを行うという趣旨のもとに開催されました。

当日は127世帯158名が参加。避難場所となる体育館の応急危険度判定に始まり、7つの活動班に分かれ、各班



▲応急担架による搬送訓練の様子

各活動班の主な役割	
総務班	避難者誘導 体育館の区切り
管理班	避難者の掌握 避難者情報の揭示
情報班	災害情報把握 地区内情報への落とし込み
物資班	各種資機材確認・配布
衛生班	簡易トイレの設営 食糧・飲料水の確保
食事班	炊き出し
救護班	救護テントの設営 体調不良者の把握

それぞれの役割を確認しながら、実際の避難所さながらの設営作業を実施しました。一般避難者の方にも町会に戻った時、町会避難所運営の主体となっていただけるよう各活動班に参加していただきました。関守雄さん(東町3丁目)は「地震速報を聞くにつけ、いつかはここでもと心配しています。災害は避けられませんが備えを怠ってはいけなさと改めて感じました」と話されていました。

### 必ず来る大規模災害

日本国内では近い将来「日本海溝・千島海溝地震」、「首都直下型地震」、「南海トラフ沖地震」などの巨大地震が発生するといわれています。松本でも牛伏寺断層やフォッサマグナがあり、巨大地震が30年以内に60〜70%の確率で起こると予測されています。

東部地区は松本の中でも高齢化率が高く(34.8%)、独居高齢者の多い(独居高齢者割合24.3%)地域で、常日頃からの備えが大変重要になってきます。東部地区町会連合会の山本英二防災担当(清水西町会長)は「実施された訓練を通じて運営ノウハウを磨き上げ、町会レベルの備えにもいかしていきたい」と今後に向けた取組みを語られました。



▲炊き出し訓練、メニューは親子丼



東部地区を花で「おごり」  
エクセラン高校生との  
園芸交流会開催

東部地区を花であふれる場所にしたという地域の方の思いに支えられ、東部公民館は毎年たくさんの花に囲まれます。今年はエクセラン高校の皆さんとボランティアの方々の協力により園芸交流会を開催し、マリーゴールド等の植え付けを実施しました。

夏の盛りに向けきれいな花をつけ益々色付いていく東部公民館の花壇をぜひご覧ください。



レベルアップ講座①  
力強い演奏で観客を魅了  
「楽団ケ・セラ演奏会」

6月24日(土)、東部地区人権啓発推進協議会の主催により、東部公民館で「楽団ケ・セラ演奏会」が開催されました。

「楽団ケ・セラ」はハンディを乗り越え音楽を通じて自立を目指す若者たちで結成されたプロの音楽集団です。当日はシンセサイザーやギター、トロンボーン等を始めとする総勢18名のメンバーが、「ロッキーのテーマ」や「私のお気に入り」等、映画音楽を中心に

とした全13曲の白熱したステージを披露しました。会場には74名の観客が集まり、「楽団ケ・セラ」の力強く楽しい演奏に終始圧倒され聴き入っていました。

演奏終了後にはカレラランチ会が開催され、「カレラの協力により来場者に「男と女の夏まきのココレー」が振



### 町内公民館に集いましょう

## 出張ふれ健、出張エルダー居酒屋

今年度東部地区では、「町内公民館に集いましょう」を合言葉に、公民館や「福祉ひろば」の活動を積極的に町内公民館に出張します。

5月8日に清水中町内公民館で実施した「出張ふれあい健康教室」を皮切りに、6月12日に清水西町内公民館で「出張ふれ健」、同26日には「出張エルダー居酒屋」で片端町・東町2丁目・出居番町3町共同公民館へ出向きました。

今後も続々開催予定です。日程・内容等詳細は東部ひろばニュース、または地区ごとの回覧でお知らせします。他町会からの参加も歓迎です。皆さまのまちの町内公民館でお会いしましょう。



6/12 清水西町内公民館  
出張ふれあい健康教室



6/26 片端町・東町2丁目・出居番町  
出張エルダー居酒屋

## 我がまち自慢 笑顔が素敵な105歳 桜町 杉田 富子さん

● 昔の思い出は  
杉田家の家業は、今はクリーニング店ですが、嫁いで来た頃は酒屋さんでした。お店で売る味噌や醤油、酒の仕入れに行く時には苦労が絶えませんでした。

● 楽しかった思い出は  
体を動かすことが好きでした。子どもの頃に運動会で走ったことをよく覚えています。

● 普段の過ごし方は  
頻りにデイサービスに出かけています。体を動かすことが歌うこと、お話しすることが楽しみです。

● 長生きの秘訣は  
食べ物好き嫌がなく、なんでもおいしく食べています。お嫁さんが作ってくれる料理は何でもおいしいです。つつい食べ過ぎてしまうので、食べ過ぎないように努めています。

● 楽しかった思い出は  
体を動かすことが好きでした。子どもの頃に運動会で走ったことをよく覚えています。

● 楽しかった思い出は  
体を動かすことが好きでした。子どもの頃に運動会で走ったことをよく覚えています。



杉田富子さん(左)とお嫁さんの初香さん

杉田富子さん(左)とお嫁さんの初香さん。子どもが6人。孫が12人。ひ孫は17人と大家族の富子さん。終始素敵な笑顔を絶やさず、姿勢よく、はっきりとお話ししてくださいました。